



機能門柱 サヴァラン

この度は、当社製品をお買い上げいただきありがとうございます。

末長くご愛用いただくために、この「取付・取扱説明書」をよくお読みいただき、正しい施工とご使用をお願いします。

施工は専門業者が行ってください。専門知識のない方が施工されますと不具合発生の原因となることがあります。

⚠ 安全にお使いいただくために必ずお守りください

- お子様や踏み台として使用し、転落事故につながる場所への設置は絶対にしないでください。
- 安全を確保するため、組立て、施工は必ず専門業者が行ってください。
- 梱包明細表で必要な部材、部品が全て揃っているか確かめてから組立ててください。
- 常に水や温水に触れたり水没する場所、また温泉やそれに類する水質に触れたりする場所には設置しないでください。
- 振動、衝撃のある場所には設置しないでください。商品の破損、倒壊につながります。
- 組立て、施工時は、商品にキズがつかないように十分注意してください。
- 商品にバリがある場合は取り除いてください。特に切り詰めなど現場加工の場合は必ず行ってください。
- 構造物、建築物の屋根などからの雪の落下を受けない位置に設置してください。
- 商品の改造は絶対にしないでください。商品の性能が落ち、強度不足による破損、倒壊の可能性があり危険です。
- アルミ製品は、高温になる場所では、他の金属材料に比べ熱による変形が生じやすい材料です。商品の近くで火気を使用しないでください。
- 無理な荷重をかけないでください。ぶら下がったり、寄りかかったりしないでください。

メンテナンスのご注意

汚れの程度と掃除方法

- 軽い汚れの場合・・・柔らかい布、スポンジで水拭きした後、からぶきしてください。
- ひどい汚れの場合・・・中性洗剤を薄めた液で汚れを落とし、洗剤が残らないように水洗いしてください。その後、からぶきしてください。

お手入れのご注意

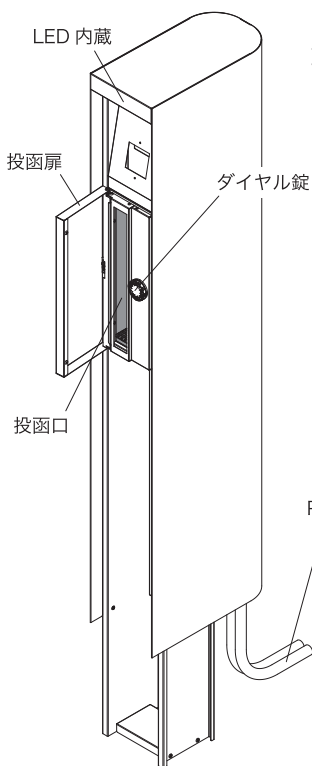
- 金属ブラシ、金べら、スチールウール、目のあらい紙ヤスリなどは使用しないでください。
- 小石、砂などが付着したままこすると、アルミ表面にキズが付きます。あらかじめ取り除いてください。
- アルコール、ベンジン、アセトンなどの有機溶剤や石油類などは使用しないでください。
- 小さなキズでも早めに補修されることをおすすめします。水に濡れた時は、からぶきしてください。
- 安全のため、定期的にガタツキがないか確認してご使用ください。
- 工業地帯や海岸の近くなどでは、状況によりお手入れの回数を増やしてください。
- 定期的なお手入れにより、アルミ製品をいつまでも美しく保つことができます。

※この取付・取扱説明書は、工事完了後お客様にお渡しください。

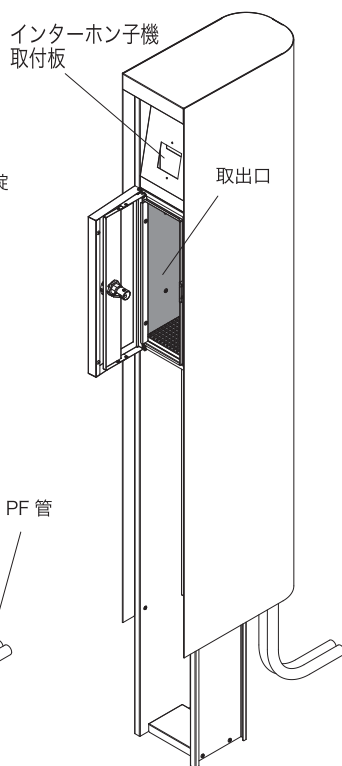
各部名称・付属品

※開梱後に商品の破損や異常がないかを確認してください。

ポスト（開）



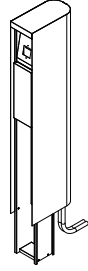


ポスト（閉）



取り付ける前に **必ずお読み下さい。**

付属品

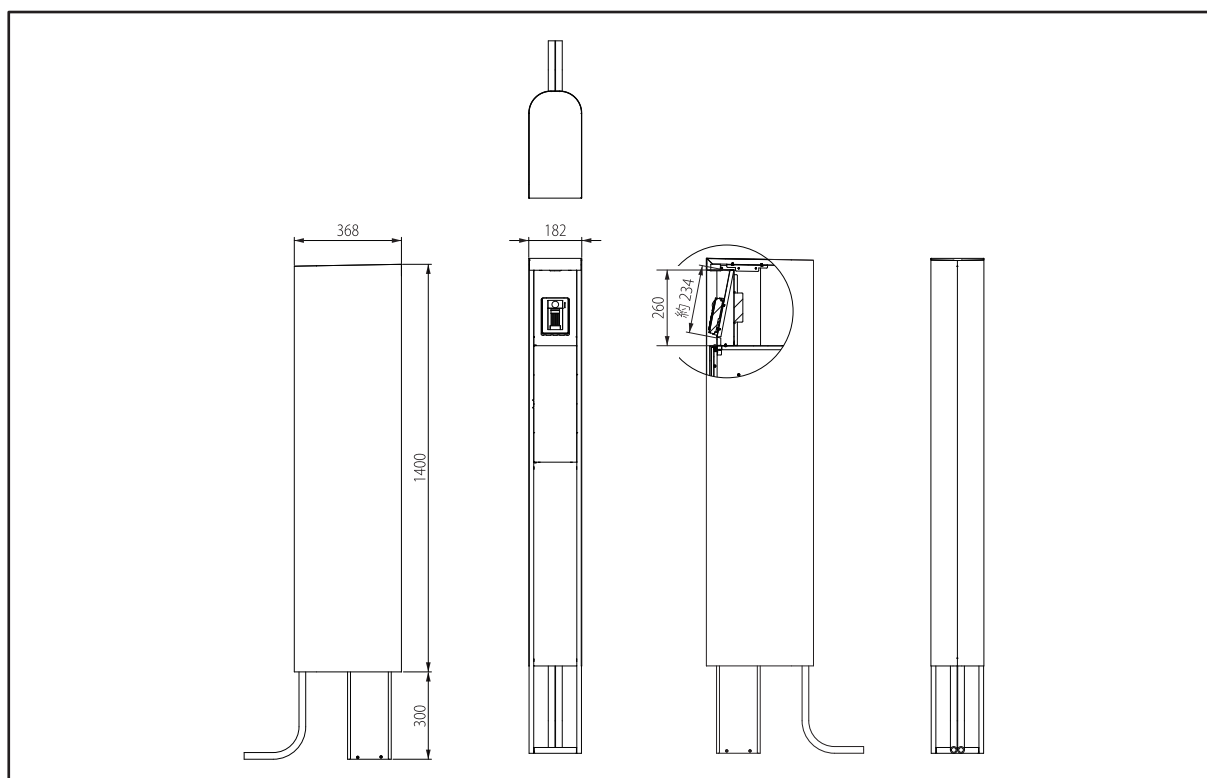
※付属品の種類と数量を確認してください。

1		門柱本体 1台
2		ネームシール 1枚
オプション		サヴァラン専用 ステンレス表札 1個

※インターホンは、別途購入してください。
形状・サイズによっては取付できないものがあります。
本体寸法をご確認ください。

寸法図

取り付ける前に **必ずお読み下さい。**



基礎工事

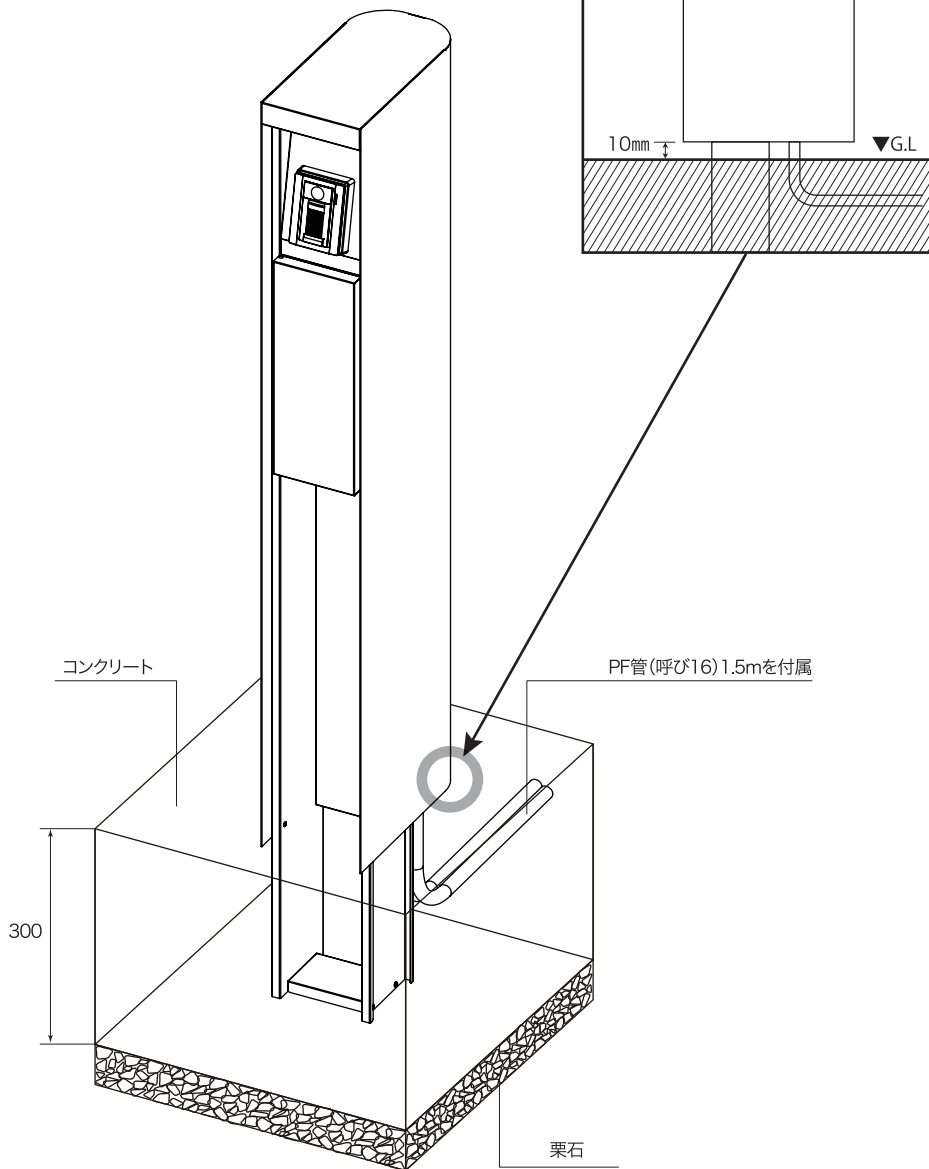
本体を垂直に立て、G.Lライン(※1)コンクリートで埋める。

お願い

- 施工前に、本体に養生シートなどをし、汚れが付かないようにしてください。
- コンクリートが固まるまで、柱が倒れないように添え木などをしてください。
- PF管の先端は、接続まで地表に仮出ししてください。
- インターホン用と照明用のコードは、別々の配管にしてください。

重要

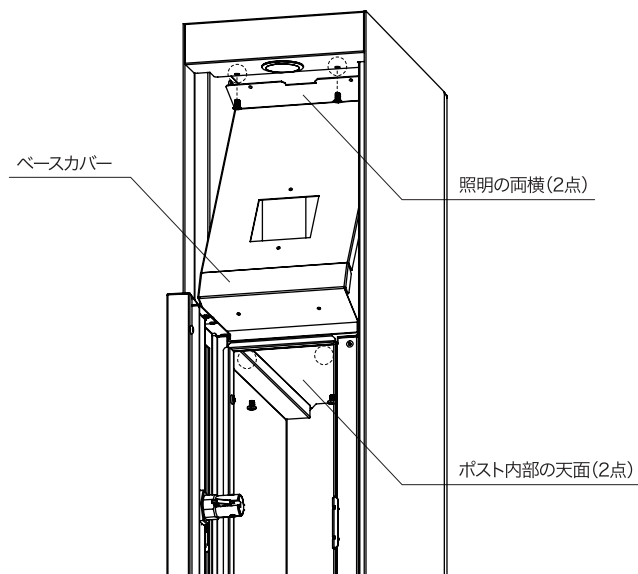
※1 本体カバー下10mm程度空ける



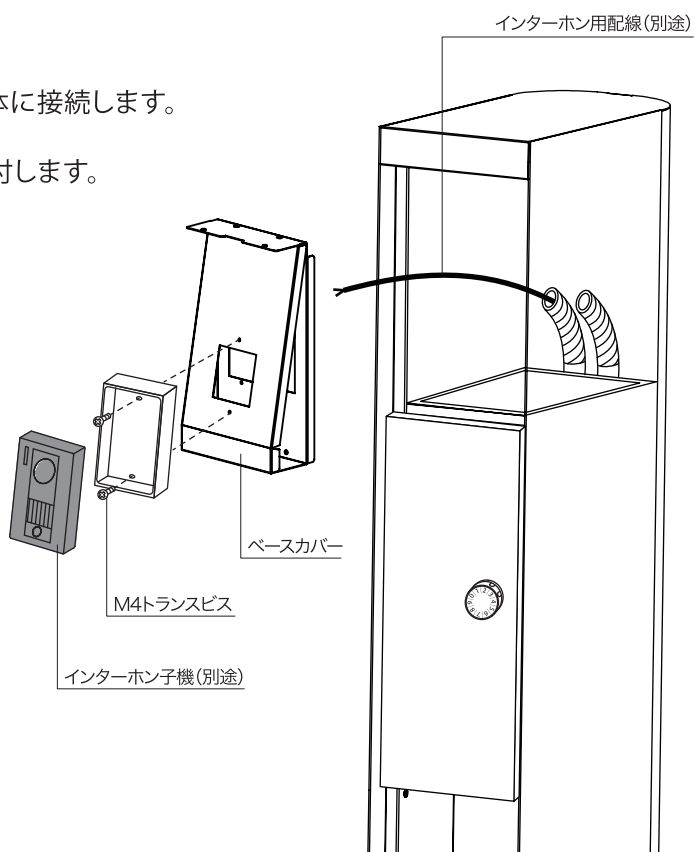
施工要項

インターホン子機の取付

- ① プラスドライバーで4点のビスを外し、ベースカバーを取り外します。



- ② インターホン用配線を子機本体に接続します。
- ③ 子機本体をベースカバーに取付します。



補足

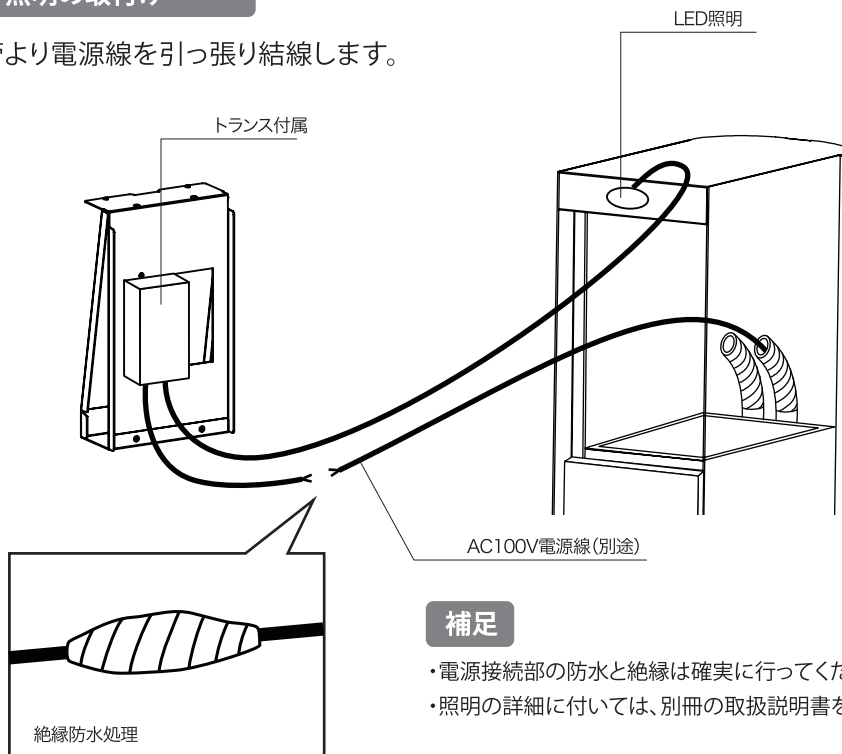
- ・インターホン子機サイズH140mm以上は、取付不可となります。
- ・インターホン取付穴ピッチ83.5mmとなります。
- ・配線の詳細については、インターホン子機の取付説明書を参照してください。

施工の手順

取り付ける前に **必ずお読み下さい。**

照明の取付け

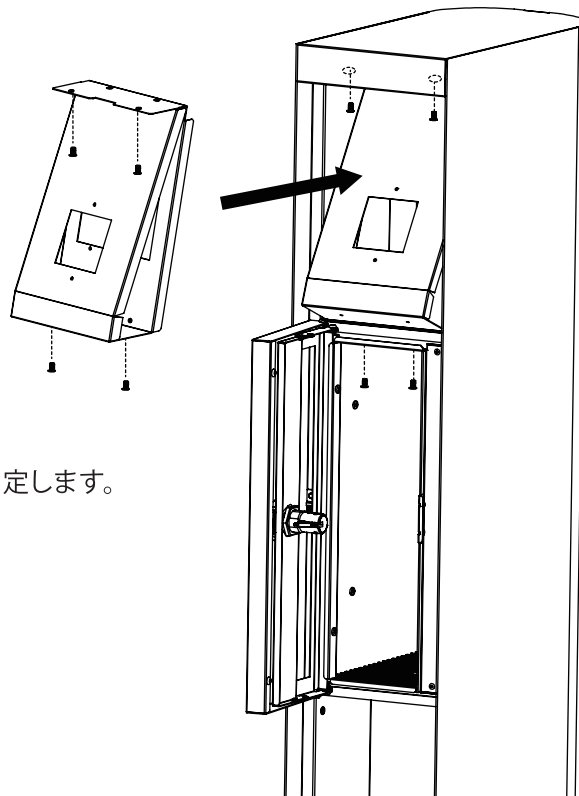
①PF管より電源線を引っ張り結線します。



補足

- 電源接続部の防水と絶縁は確実に行ってください。
- 照明の詳細については、別冊の取扱説明書を参照してください。

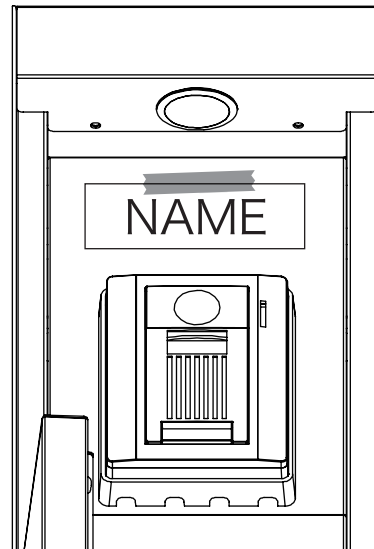
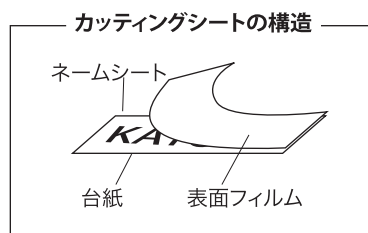
②ベースカバーを戻し、4点ビスで固定します。



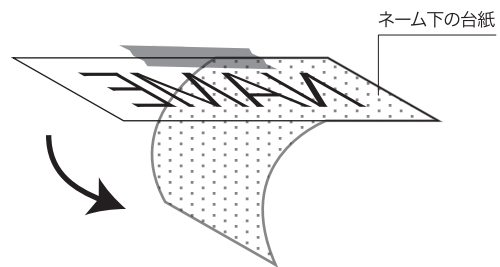
施工要項

ネームシールの貼り方 ※後出しの場合

① マスキングテープで位置決めします。



② ネーム下の台紙を剥がします。
ネーム部が台紙に残らないように注意します。



③ ゴムヘラなどで密着させます。
シワにならないようにゆっくり
作業してください。



④ 表面のシートを
ゆっくり剥がして完了です。



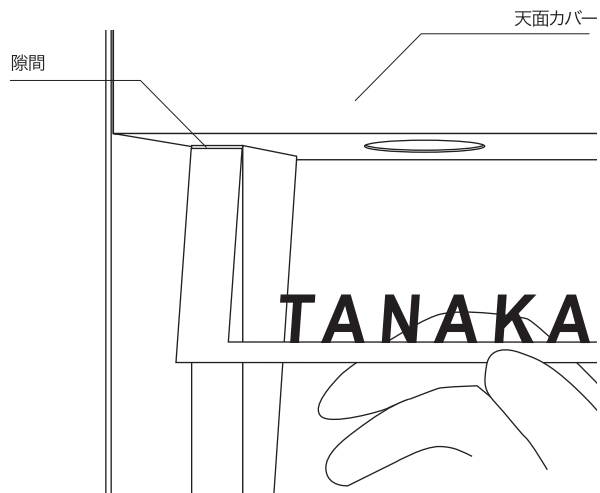
サヴァラン専用 ステンレス表札の取付

※接着前のお願い 接着面に、水、油汚れがない事を確認してください。

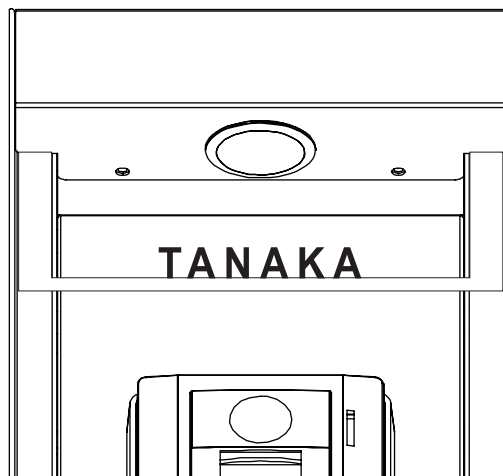
- ①裏面に付いている両面テープを剥がします。



- ②天面のカバー下に合わせて位置決めをします。隙間に少し差し込んでも問題ありません。



- ③左右のバランス・水平を確認し、貼り付けたら完了です。



ポストの使用方法

ポストを使用する前に **必ずお読み下さい。**

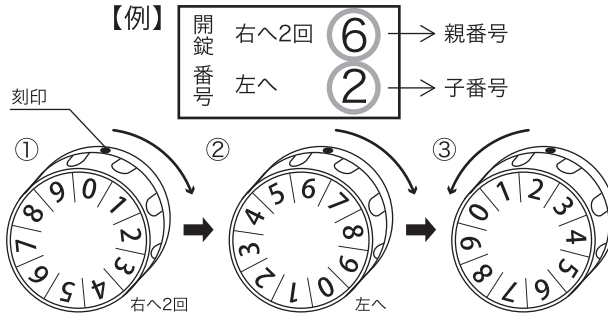
ダイヤル錠の使用方法

1 使用上の注意事項

本製品は簡易錠ですので、貴重品・重要書類・危険物・生物等の受取りや保管には適しておりません。お部屋の鍵も入れないでください。意図的な盗難やいたずらには対応できません。いかなる配達物・内容物であっても、本製品の故障の有無に関わらず盗難あるいは紛失・損傷・汚染した場合、弊社はその責任を負えませんのでご了承ください。

2 開錠方法

- 1.ダイヤルの親番号を右へ2回以上回して、親番号を刻印に合わせます。
 - 2.次に左へ子番号まで回してください。子番号まで回すと開錠されます。
 - 3.ダイヤルを手前に引くとフタが開きます。
- *1回転以上回さないと、子番号を合わせただけで開く場合があります。



- *この図の番号は開錠の一例です。各番号は開錠番号シールを確認してください。
管理番号シール(1枚)、開錠番号シール(3枚)は、本書又は、家のわかりやすい場所へ貼って保管してください。
*機種によっては表示窓の位置が異なります。

※施工店様へ
工事完了後には必ず本書と管理番号シール、開錠番号シールをお施主様にお渡しください。

- 改良のため予告なしに商品の一部を変更することがありますのでご了承ください。

3 ⚠️ ご注意

**解錠番号は絶対に
忘れないでください。**

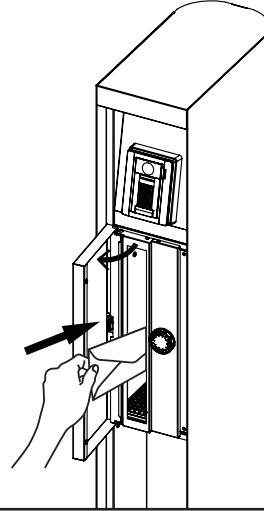
忘れると解錠できなくなります。

解錠番号シール貼付場所
解錠番号シールをここに貼って
保管いただくと便利です。

投函・取出方法

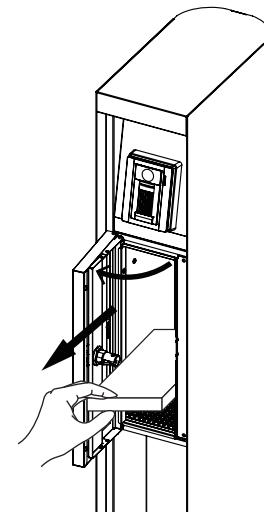
投函方法

郵便物を投函する際は正面の扉を開け、投函口から中に入れてください。



取出方法

取り出しの際は正面の扉を開け、錠を解錠してから中扉を開き、中の郵便物を取り出します。



以上 ご不明な点は、販売店にお気軽にお尋ねください。